



令和3年度

学校だより

伸びよう 豊かに たくましく ~学ぶ喜びにあふれた学校をめざして~

令和3年4月28日

横浜市立高田小学校

5月号

「学び」の機会を

校長 赤坂 桂

桜の花が散り、新緑が眩しい季節となりました。町のあちらこちらでツツジが一斉に色づき季節が移り変わっていくのを実感します。汗ばむほど暖かい日も続き、子供たちの元気な姿も多くなってきました。

1年生は入学から1か月を経たはずいぶん学校に慣れてきたようです。教室の授業では先生の話をよく姿勢で、しっかり聞こうとする姿がたくさん見られます。給食の配膳や片付けも自分たちでできるようになってきました。

上級生たちの姿にも変化が見られます。6年生は朝、昇降口で登校してくる1年生を迎えてくれています。「おはよう。慌てないでゆっくり歩こうね。」など優しく声をかけ、困っている子はいないか見守っています。また、2年生は「1年生ようこそ会」で1年生にアサガオの種をプレゼントしました。この種は2年生が昨年、自分で育てて収穫したものです。1年生の入学を心待ちにして準備してきました。登校の様子では1年生の歩く速さに合わせて列が乱れないよう声かけする上級生の姿が見られます。

新型コロナウイルス感染防止のために昨年度から様々な教育活動を制限してきました。大人数で集まらない、触らない、大声を出さない、など子供たちにとっては我慢することの多い日々です。しかし、4月の子供たちの姿を見て、友達と触れ合うことや異学年で交流することの大切さを実感し、このような学びの場を失ってはいけないと改めて思います。心の成長、豊かな人間性を育むには他者との交流の場が必要です。限られた条件の中ですが、子供たちの「学ぶ」機会を止めないように今後も工夫して取り組んでまいります。

主な学校行事として、各学年の遠足や社会科見学、体験学習、修学旅行、運動会、土曜参観などは今のところ方法等を工夫し、実施する方向で準備を進めています。子供たちの安全を優先しながら、可能な限りできる方法はないか考えていますが、今もなお感染症は拡大傾向にあります。突然の変更や中止になる場合もあることをご理解いただけますようお願いいたします。